

## は じ め に

本県は、昭和57年（1982年）に「かながわ女性プラン」を策定して以来、現在の「かながわ男女共同参画推進プラン（第3次）」に至るまで、プラン改定を重ねながら様々な施策を進めてきました。現在のプランでは、重点目標1「女性の活躍と参画の促進」に「政策・方針決定過程への女性の参画等の促進」を位置づけ、管理職をめざす女性への支援や、審議会あるいは県職員・教職員における管理職への女性の登用を推進しているところです。

こうした中、平成27年8月に、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」が制定され、職業生活における女性の活躍は進められつつありますが、世界経済フォーラムが毎年発表している「ジェンダー・ギャップ指数」（2016年）において、我が国は144か国中111位、中でも、経済分野は118位、政治分野は103位と、諸外国の中でも大きく遅れをとっています。

このような状況を踏まえ、当センターは、平成27年度及び平成28年度調査研究テーマを「政策・方針決定への女性の参画を進めるために」とし、平成27年度は、文献調査と、有識者への聞き取り調査の結果を（その1）としてとりまとめ、今年度は、さらに、神奈川県内選出議員（国会議員、県議会議員、市町村議会議員）の方々にアンケート調査にご協力いただいたほか、男性有識者への聞き取り調査を行い、国の男女共同参画会議議員である鹿嶋 敬氏に、総括として、寄稿をいただきました。

平成27年12月に閣議決定された国の第4次男女共同参画基本計画においても、第2分野として「政策・方針決定過程への女性の参画拡大」が掲げられ、「基本的考え方」の中で「特に、政治分野における女性の参画拡大は重要である」とされているほか、国会で審査中の「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律案」には、啓発活動等、地方公共団体の役割が盛り込まれています。2か年度にわたる本調査が、政策・方針決定過程への女性の参画をより一層促進する一助になれば幸いです。

最後になりましたが、お忙しい中、調査に多大なるご協力をいただきました県内選出議員並びに議会局の皆様、有識者の皆様方に、厚くお礼申し上げます。

平成29年3月

神奈川県立かながわ男女共同参画センター  
所長 丸山 尚子

# 政策・方針決定過程への女性の参画を進めるために（その2）

## —議員アンケート調査結果と男性有識者意見— 目次

### [本編]

調査概要	3
1 本調査の目的	3
2 本調査の手法等	3
3 調査期間	5
第1章 「政策・方針決定過程への女性の参画を進めるために」寄稿	7
1 鹿嶋 敬氏寄稿（男女共同参画会議議員、一般財団法人女性労働協会会長） 「女性政治家を増やすにあたっての考察～クオータ制の導入に関する、男女共同参画 の視点からの分析～」	7
第2章 神奈川県内選出議員アンケート調査結果	19
1 アンケート調査概要	19
2 アンケート調査結果	21
（1）問1 女性議員の適切な割合（国会・都道府県議会・市町村議会）	21
（2）問2 女性議員の割合が現状より増えることについての意識	24
（3）問3 女性議員が少ない理由	26
（4）問4－1 クオータ制導入の手法	28
（5）問4－2 クオータ制の導入にあたって必要なこと	30
（6）問5 女性議員増のための有効な手段	32
（7）自由意見	34
資料Ⅰ 神奈川県内選出議員アンケート調査対象者、議会別、男女別内訳	38
資料Ⅱ 神奈川県内選出議員アンケート調査票	39
資料Ⅲ 神奈川県内選出議員アンケート調査個別意見等	43
－1 問1について、ケ「その他」欄の意見	43
－2 問2について、オ「その他」欄の意見	44
－3 問3について、ケ「その他」欄の意見	45
－4 問4－1について、オ「その他」欄の意見	47
－5 問4－2について、オ「その他」欄の意見	49
－6 問5について、ク「その他」欄の意見	50
－7 クオータ制や女性議員を増やすことなどについての自由意見	52
第3章 有識者インタビュー	61
1 広岡 守穂氏インタビュー（政治学者、中央大学法学部教授） 「政策・方針決定過程への女性の参画（特に議会への参画）推進のための方策や、 クオータ制について」	62
2 山元 一氏インタビュー（憲法学者、慶應義塾大学大学院法務研究科教授） 「政策・方針決定過程への女性の参画（特に議会への参画）推進のための方策や、 クオータ制について」	66

- 3 菊池 啓一氏インタビュー（独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所 地域研究センター ラテンアメリカ研究グループ）  
「ラテンアメリカでのクオータ制の導入経緯、結果並びに日本における女性議員増に向けた取組みの可能性等について」…………… 70
- 4 渥美 由喜氏インタビュー（内閣府少子化危機突破タスクフォース政策推進チームリーダー（民間シンクタンク ダイバーシティ・コンサルタント））  
「政策・方針決定過程への女性の参画（特に議会への参画）の必要性と、推進に必要な取組みや、ワーク・ライフ・バランス等について」…………… 74
- 5 安藤 哲也氏インタビュー（NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事）  
「政策・方針決定過程への女性の参画（特に議会への参画）の必要性と、推進に必要な取組みや、男性の育児参加、パパ・クオータ等について」…………… 79

## **[資料編]**

- 参考文献…………… 87

